



KUMAMOTO GREEN

The Weekly Bulletin

Rotary-Club



世界へのプレゼントになろう

2015-2016年度
テーマ

国際ロータリー 「世界へのプレゼントになろう」

地区方針 「ロータリーの活動を通して、新たな気づきを、そして自己の成長へつなげよう」

熊本グリーンR.C. 「ロータリーの可能性に挑む」

R.I. 会長 K.R. “ラビ”ラビンドラン

R.I. 2720 地区 ガバナー 野田 三郎

熊本グリーンR.C. 会長 大友利行

■例会日：毎週月曜日 18:30~19:30
■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：大友 利行 ■幹事：荒木 一之 ■会報担当：長野 義文
■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@serc2720.org

国際ロータリー 第2720地区 **熊本グリーンロータリークラブ週報**

【2016年1月18日】

第1202回
2015-2016年度 第22回

【例会】

1. 開会・点鐘 18:30
2. 食事と交歓



「友と語ろう」(熊本グリーンRCの歌)

来訪者紹介 (大友 利行 会長)

卓話者
RI第2720地区ガバナーニミニー
永田 壮一 氏

友情の握手

会長スピーチ (大友 利行 会長)

今日18日は何の日でしょうか、今はいろいろありますが、平安時代の今昔物語集に「今日は18日観音の御縁日也」とあるように、観音菩薩の縁日です。縁日とは神仏とこの世との有縁の日をいい、それぞれ神仏が特定の日に示現して、この日の参詣者を救うという御利益の信仰の日です。仏教の仏菩薩の中でも観音菩薩は特に多彩な御姿で、ちょっと名前を上げて、百済菩薩、十一面菩薩、夢違観音、如意輪観音、馬頭観音など思い付きます。仏教の思想の精神、すなわち仲間に対する救済、悩める者に対する同情などを人格化したものです。法華経の一品である観音経が特に有名で、一心に観音の

七難を救うために種々の姿をとって当ると説かれています。そこに説く三十三身は後に三十三観音として関西を中心とする三十三ヶ所の観音霊場をめぐる「西国巡礼」となったのは8世紀初頭といわれています。四国の遍路は有名ですが、それより古い歴史を持っています。

京都では21日の弘法大師、25日の天満宮が有名で、市が立ち、見世物小屋が並び、夜店も出て一般化しています。

幹事報告 (山下 佳介 会員)

■ 例会変更

<変更>

【熊本西陵RC】

1月25日(月)の例会は、新年会のため、同日18:30より、ちゃんこ「やっこ」にて行います。

【熊本菊南RC】

1月27日(水)の例会は、夜の例会のため、同日18:30より、菊南温泉ユウベルホテルにて行います。

【熊本水前寺公園RC】

1月27日(水)の例会は、新年会のため、同日18:30より、下通り「戯(たわむれ)」にて行います。

【熊本'05福祉RC】

2月2日(土)の例会は、熊本第2グループIMのため、2月6日(土)17:00より、ピアパレスみいけにて行います。

卓話
予定

- 1/25 「わが国の私学の実情について」
学校法人 熊本学園 理事長 目黒 純一 氏 (熊本RC)
- 2/1 「大人に伝えたい絵本の魅力」
元 熊本グリーンロータリーアクト 吉田 美樹 氏
- 2/8 「第4回クラブ協議会」

グリーン・クラブの例会日がきても、出席するかどうか決めるには及びません。というのは、私にとって出席は決まりきった事だからです。これは、ロータリーに入会したとき受入れた義務の一つです。

【熊本東RC】

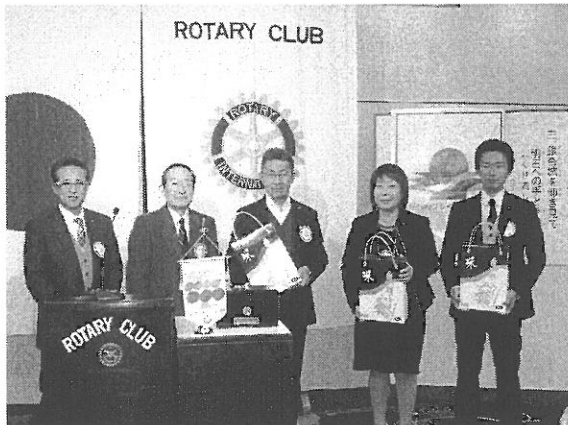
2月9日(火)の例会は、職場訪問例会のため、2月6日(土)12:00より、済生会熊本病院にて行います。

慶 事

(田中 純司クラブ管理運営委員(親睦担当長))

★1月誕生祝★

土井口 勝 君	T15.1.22
志垣 祥一郎 君	S20.1.24
荒木 一之	S34.1.10
山下 佳介 君	S42.1.10
本田 悟士 君	S56.1.10
長野 成美 夫人	S28.1.15
中島 三千代 君	S39.1.28



出席報告

(中島 三千代 会員)

	会員総数	22名	出席率
1月18日	出席免除会員数	1名	71.43%
	計算上会員数	21名	
	出席会員数	15名	
1月6日	前回の出席会員数	16名	76.19%
	メイクアップ数	0名	
	修正出席会員数	16名	
メイクアップ済み会員及びメイクアップ訪問先			
なし			

委員会報告

①「ロータリーの友」1月号の内容紹介
報告者: 本田 悟士クラブ広報委員長

②「1月卓話スケジュール」のご案内
報告者: 仙波 洋八プログラム担当長

**1月卓話スケジュール
～「職業奉仕月間」～**

6日(水)
「熊本市域17RC新春合同例会」
(於: ホテルニューオータニ 12:30～)
※1/4(月)→1/6(水)に例会変更

11日 祝日(成人の日)
定款第6条第1節に基づき例会取り止め

18日
「ロータリーは何処に」
R1第2720地区ガバナーノミネー
永田 壯一 氏(熊本城東RC)

25日
「わが国の私学の実情について」
学校法人 熊本学園 理事長
目黒 純一 氏(熊本RC)

スマイル

(クラブ管理運営委員 上田 観一 会員)

- 大友 利行 君
「今日は、永田地区ガバナーノミネーに卓話をお願いしましたところ運良くお出で下さいました。少人数のクラブですが、よろしく願い致します。楽しみにしております。」
- 緒方 恭子 様
「先日の年忘れ家族会の際はお世話になりました。」
- 仙波 洋八 君
「永田壯一ガバナーノミネーのご来訪に感謝します。次々年度のガバナーに就任されますが、その準備の為に活動を始められておられます。ロータリーにとっては難しい時代を迎えているようですが、ご指導よろしくお願い申し上げます。」
- 中島三千代 君
「24才?の誕生祝いありがとうございます。」

●河野 景治 君

「永田ノミニーのご来訪に感謝のスマイルを申し上げます。卓話を頂きありがとうございます。」

●上田 観一 君、栗山 義則 君、田中 純司 君

①「皆様明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ致します。健康な1年でありますように!!!」

②「永田ガバナーノミニーの卓話楽しみにしていました。宜しくお願ひ致します。」

3. 例会プログラム

卓話者: RI第2720地区ガバナーノミニー 永田 壮一 氏

「ロータリーは何処に」



4. 閉会・点鐘

Rotary Leader 地区のコーナー 学友会はロータリーの大切な資産

FACT:最近の調査によると、学友がロータリークラブまたはローターアクトクラブへの入会に関心を抱いています。

イリノイ大学を卒業し、フルブライト奨学金での留学を終えたドン・ガーナーさんは、卒業後にシカゴに移り住んだとき、同窓会を通じてシカゴでの生活にすぐなじむことができました。この経験から、学友ネットワークのありがたさを身にしみて感じたガーナーさん。元ロータリー奨学生でもある彼は、シカゴ・ロータリークラブに入会し、精力的に活動を始めました。

「ロータリー奨学金で人生が変わりました。ロータリーに恩返しをしたいと常々思っていたんです」と語るガーナーさんは、弱冠35歳で世界最古のロータリークラブの歴代最年少会長となりました。

その後、子どもに恵まれ、仕事が多忙になって前ほど頻繁に参加できなくなったガーナーさんに、思わぬ機会が訪れました。7月、「Northern Illinois Rotary Alumni Association」（北イリノイ州ロータリー学友会）が正式に発足したのです。

学友会結成のメリット：学友会は、自分に合ったかたちでロータリーに参加し、恩返しできる方法だと、ガーナーさんは話します。新たに誕生した学友会の会長になった彼は、学友会について「各自の都合の許す範囲で参加でき、ロータリーと再びつながることのできる優れた方法」だと語ります。

参加の仕方は自由です。行事に参加して仲間との交流を楽しむだけの人もいれば、イベントの企画、理事会、財団への寄付など、もっと深くかかわる人もいます。いずれの場合も、学友会は「学友同士のつながりを保つための機会」となります。

重要なポイント：自身の経験を基に、ガーナーさんが学友会結成のアドバイスをしてくれました：

- 理事会メンバーにはやる気がある人を選ぶ。さまざまな分野での経験をもつ人など、多様なメンバーが集まるようにする。
- リーダーシップの継続性を図る。ロータリー役員の任期は1年が多いが、やる気のある人には2年目にも理事会メンバーを務めてもらう。
- 学友会イベントの数を増やしすぎない（年に4～6回までに限る）。行事が多すぎると負担になりかねない。もっと参加したいと望む学友には、地元ロータリークラブの例会や活動への参加を提案する。
- 学友会の活動を楽しくする。「理事会メンバーが“楽しいこと担当係”を決め、ネットワークづくりと奉仕活動を楽しく織り交ぜています」
- 家族も一緒に。「家族も参加できる行事の開催を奨励しています」とガーナーさん。「学友会の活動やイベントが楽しければ、学友との関係が深まるだけでなく、その子どもや家族にもロータリーの素晴らしさを知ってもらえます」

ロータリー財団、100歳に

創立100周年の祝賀の準備をしよう

クリエーション(米国外オハイオ州)では、2016-17年度のロータリー財団創立100周年に向けて、早くもロータリーメンが盛大な祝賀計画を立てています。「ロータリー財団の父」と呼ばれるアーサー・クラフツは、クリエーション・ロータリークラブの長年の会員でした。

第6630地区は、クリエーション交響楽団との共催で、来年10月23日に記念コンサートを開催します。ロータリーと交響楽団とのコラボレーションは、1939年にクリエーションでロータリー国際大会が開催されて以来、そのときのコンサートの実現に尽力したのがクラフツでした。

また、この地区のクラブは、ゴール地点となる2017年フットボール国際大会をめざし、クラブの小さな像をリレー式に回しています。各クラブを回る像の像子は、地区のウェブサイトにも紹介されています。

100周年度、今年度のワシントン国際大会を皮切りに、ロータリーでは財団の卓越した奉仕の軌跡を紹介する数々の活動が行われます。クリエーションの例にない、皆さんの地域でも独自のイベントや活動を企画し、財団100周年に花を添えましょう。1月の国際協議会では、各地のクラブにおける100周年祝賀の準備を支援するために、次期ガバナーが次年度の計画を開始します。会員の財団への理解を深める方法をいくつかご紹介します！

ご存知ですか

Rotary and the Gift of a Polo-Free World: Volume 1 Making the Promise! (ペーパーバック版)をshop.rotary.orgからご注文いただけます。ポリオナスと世界ポリオ撲滅活動の歴史を紹介する3巻セットのこの第1巻には、1990年代初期の撲滅活動の始まりが描かれています。第2巻(写真)「Almost Every Child」も間もなく発行される予定です。



入会候補者探しのお手伝いをする「入会候補者情報プログラム」が開始されました。ロータリーに寄せられた入会希望者や移転会員の情報を、My ROTARYにある「クラブと地区の運営」の「地区の運営」プログラムの運営から、地区リーダーとクラブ役員が簡単に閲覧・管理でき、とても便利です。方法を説明した資料もご用意しています。

1月より、K.R. ラビンソンR.I.会長とL.I. クリンギンズM.I.副会長が議長を務める、ロータリーの6つの重点分野に焦点を当てた一連の会長主催会議を開催します。分野ごとに会議を開き、専門家が講演を行います。「平和」に焦点を当てた第1回会議は、1月15～16日に米国外クリエーション州、オンタリオで開催されます。全会議のスケジュールをダウンロードをご覧ください。

1月1日、会員コナーより、新しくなった「会員増強のための講師ツール」(旧「クラブ準備ツール」)をご利用いただけます。この資料には、多くのクラブが直面する課題(会員基盤の多様化、会員の満足度アップ、積極的参加の促進)に取り組みむために、クラブの現状分析を行う方法が紹介されています。



3月7～13日の週は世界ロータリー週間です。ロータリークラブとRotaractに活動し、地元や世界でのロータリーの一の活躍をご紹介します。



毎週の例会で財団の話題を取り上げる。財団の補助金を通じて、きれいな水、疾病との闘い、平和の促進、母子の命を救う活動、識字率向上、女性のエンパワメントなど、多くの活動が行われていることを紹介する。ポリオ撲滅活動におけるロータリーの貢献も紹介する。



1世紀に及ぶ財団の歴史の舞台裏を描いた『世界でよいことをしよう：人びとの心に触れた100年』を紹介する。



グローバル補助金や地区補助金を活用し、100周年記念奉仕プロジェクトを実施する。



通常よりも多めの寄付やロータリー自動定期寄付を利用してポール・ハリス・ソサエティ(毎年1,000ドル以上)入会を奨励する。

財団100周年の推進に役立つリソース

- ➡ 財団100周年推進キット
- ➡ 財団100周年ウェブサイトを
- ➡ 「世界でよいことをしよう：人びとの心に触れた100年」
- ➡ ロータリー財団の歴史

